



# 子どもたちの頼れる相談役

## 青少年相談員の 年間活動

### ドッジボール大会



### スキー&スノーボード教室



### 殿塚・姫塚草刈り



学校や地域と一体になり、未来ある青少年の成長を見守る青少年相談員。子どもたちの相談役として、町で活躍する青少年相談員の活動をご紹介します。

### 青少年の見守り役

大人になるための準備期であり、人間形成にとって大切な時期である青少年期。次代を担う青少年が、個性や能力を伸ばし、豊かな人間性や社会性、活気に満ちた一人の人間として成長するのを見守り、支えていくのが「青少年相談員」です。

この青少年相談員は、全国でも千葉県と埼玉県にしかない制度です。25歳から45歳までの青年を中心に、スポーツや文化活動、青少年への相談などを行い、青少年の見守り役として活動しています。

### 共に喜び、共に語り合う

芝山町青少年相談員は、現在、男性19人、女性1人で構成されており、小中学生を対象とした体験活動を行っています。

夏に行われる「ドッジボール大会」では、小学生たちが学校や学年の枠を超え、白熱した試合を繰り広げます。また、白銀の雪山を舞台に開催される「スキー&スノーボード教室」では、毎年多くの中学生が初めての体験を楽しんでいます。

普段とは違った環境の中での体験活動は、多感な子どもたちの個性や感性を刺激します。そして、参加した子どもたちの輝く笑顔は、これら体験がかけがえのない思い出となったことを物語っています。

このような子どもたちとの活動の他にも、あまり知られていませんが、夏と秋の2回、殿塚・姫塚の草刈りを実施しています。町の誇る重要な文化財である殿塚・姫塚。特に芝山にはわ祭では舞台の一つにもなり、多くの人が訪れる史跡の環境整備にも貢献してくれています。

さまざまな可能性に満ちあふれ、未来を担う子どもたちは、家族だけでなく、町にとっても大切な宝。そして、家族や学校、地域と一緒にあって、子どもたちの成長を見守る人たちが、この町にはいます。さまざまな活動を通して、子どもたちと共に喜び、共に語り合いながら、その成長を見守っている青少年相談員。いつの日か、芝山で育った思い出を胸に、素敵な大人になっていくのを願いながら。



## 花に囲まれ はにわも笑顔



### しばやま花いっぱい運動

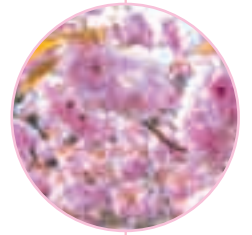
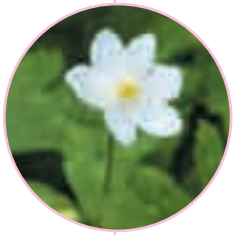
「町を花でいっぱいにしよう。」

しばやま花いっぱい運動では、ごみのないきれいで明るいまちづくりを目指し、年に3回、はにわ道沿いにあるはにわ像の周りに、季節ごとの花を植えています。

3月28日には、今年1回目の花植えが行われ、しばやま花いっぱい運動推進委員会とボランティアの方々の手で、ポピーやエリシマム、ムルチコーレなどが植えられました。おもてなしの心が込められた花々は、はにわ道を行く人々の目を楽しませるだけでなく、春の訪れを実感させてくれます。

## ～芝山花めぐり～

町のあちこちで、色とりどりの花々が咲き誇る春。自然の花だけでなく、人々の思いが込められた花も力強く咲いてました。



## 地域で紡ぐ黄色い道

### 大台宿菜の花

県道大里小池線沿いの大台新宿バス停の周辺は、春になるとおよそ50メートルに渡って菜の花で彩られ、ミツバチが忙しそうに飛び回っています。

この菜の花は、大台宿の有志の方々が自治活動の一つとして、「みんなで一緒にできることはないか」と考え、数年前に植え始めたものです。花の季節が終わり、種ができるとそれを集め、また次の年に植えられるそうです。

道沿いに揺れる黄色い花は、地域の絆の一つの形。地域のあり方を表して、来年の春もきっときれいな花を咲かせます。

